

大阪府食育推進計画評価審議会報告

と き：平成25年3月19日（火）14：00～15：30

と ころ：大阪府庁新別館 南館7階 研修室6

- 1 開会 委員13名のうち11名出席。委員の過半数が出席し、審議会は有効に成立。
- 2 説明 大阪府附属機関条例に基づく大阪府食育推進計画審議会の設置について
- 3 議題 (1) 会長等の選出について
(2) 部会の設置及び委員の選任について
(3) 第2次大阪府食育推進計画目標進捗状況及び第24年度食育関連事業について

《議事要旨》

○会長等の選出について

- ・白石委員が会長に推薦され満場一致で選任された。
- ・また、会長より、会長代理として木山委員が指名され、満場一致で選任された。

○部会の設置及び委員の選任について

- ・要綱等で設置された会議体の見直しにより、従来要綱に基づき設置していた「若年期の肥満予防対策事業評価会議」を本審議会の部会とすることについて、満場一致で承認あり。
- ・また、会長より、部会委員に大西委員・北村委員・多門委員・春木委員・藤原委員が、部会長に木山委員が指名され、満場一致で選任された。

○第2次大阪府食育推進計画目標進捗状況及び第24年度食育関連事業について

- ・H24年度に実施したアンケート結果を引用しているが、目標値を評価していくためには同じものさしで評価していく必要がある。今後の実態把握の方法について、中心となる調査をおさえておく必要がある。
- ・養成した食育推進に携わるボランティアが地域で活動することで、その地域に住む別の方の活動参加も見込めることから、市町村等と連携し、ボランティアが活動できる場を作ることが大事である。
- ・ヤングリーダー育成支援事業で育成したヤングリーダーに、その後どのような場面で活躍してもらうこと考えているのか。例えば、食生活改善推進員の高齢化の問題を解消するためにも、食生活改善推進員と連携・活動していけるようにしたほうがいいのではない。
- ・大人の高塩分食や脂質の摂り過ぎ、20～30代の朝食の欠食が多い。目標値としている「栄養バランス等に配慮した食生活を送っている府民の割合」を60%にするには大人が大きく関わってくるのではないか。大人に対する食育も必要ではないか。